

1		
(5) イ 勇 さんで	(1) 綻 びる	ほころ びる
(6) ネ 練 る	(2) 遮 る	さえぎ る
(7) マイ マイ キョ	(3) 枚 挙 早	しょう そう
(8) カ ン チ ョウ ガイ	(4) 粒 粒 辛 苦	りゅう りゅう しんく

※1については、読みがなをひらがなで書いても、かたかなで書いてもよい。  
また、漢字は旧字体で書いてもよい。

2			
[問6] エ	[問5]		[問1] イ
	② 始め つ つけ た	① 靴 屋 が 片 脚 の 折 れ た 小 鳥 に 隣 寸 の 棒 で 義 足 を	[問2] エ
	45	40	[問3] ウ
			[問4] ア

3											
[問6]										[問4] エ	[問1] ウ
す る こ と が 社 会 を よ り よ く す る の だ と 思 う	実 り あ る も の と な っ た 。私 は 、 お 互 い に 尊 重	る こ と が で き た 。そ の 結 果 、 一 年 間 の 活 動 は	剣 に 考 え 、 そ れ を 生 か し て 活 動 方 針 を ま と め	そ の 提 案 に 対 す る 部 員 か ら の 意 見 を 、 私 も 真	た 私 は 、 落 ち 着 い て 活 動 方 針 を 提 案 で き た	援 す る 声 を か け て く れ た 。皆 に 受 け 入 れ ら れ	な か っ た 。困 っ て い る と 、部 員 た ち が 私 を 応	活 動 方 針 を 話 し 合 っ た 時 、円 滑 な 進 行 が で き	私 は 科 学 部 の 部 長 を し て い る 。四 月 に 部 の	[問5] ア	[問2] イ
200					100					20	[問3] ウ

4		
[問5] エ	[問4] 人 生 的 な 詠 嘆 の こ も っ て い そ う な	[問1] ア
[問6] ア		[問2] ウ
		[問3] イ

15

4	5	4
4		4
		4

10

4	4
4	4
	4

4

6	3
---	---

4
4
4
4

2	2
2	2
2	2
2	2

1		
[問 1]	$\frac{9}{40}$	問1 6
[問 2]	$\frac{7 \pm \sqrt{37}}{6}$	問2 6
[問 3]	$\frac{9}{16} \pi \text{ cm}^3$	問3 6
[問 4]	$\frac{5}{18}$	問4 6
[問 5]	$x = 28, y = 48$	問5 8
[問 6] 解答例		問6 8

2		
[問 1]	$0 \leq y \leq 27$	問1 6
[問 2] 解答例	【途中の式や計算など】	問2 8
	<p>四角形 APBQ は平行四辺形であるから、                      点 P と点 A との <math>y</math> 座標の差は、点 B と点 Q との <math>y</math> 座標の差と等しくなる。                      点 A と点 B の座標は、                      それぞれ <math>(-3, 3), (9, 27)</math> である。                      点 P の座標を <math>(s, t)</math> とおくと、                      点 P と点 A の <math>y</math> 座標の差は、  <math>t - 3</math>                      点 B と点 Q との <math>y</math> 座標の差は、  <math>27 - 18 = 9</math> より、  <math>t - 3 = 9</math>  <math>t = 3 + 9 = 12</math>                      点 P は曲線 <math>f</math> 上の点であるから、  <math>12 = \frac{1}{3}s^2</math> より、<math>s^2 = 36</math>  <math>-3 &lt; s &lt; 9</math> より、<math>s = 6</math>                      したがって、                      点 P の座標は、<math>P(6, 12)</math></p>	
	(答え) P ( 6 , 12 )	
[問 3]	$x = 5$	問3 6

<b>3</b>		
[問1]	$\left(60 - \frac{a}{2}\right)$ 度	問1 <b>6</b>
[問2] 解答例	【証明】	問2 <b>8</b>
<p>△APQ と△BCQ において、 対頂角は等しいから、  <math>\angle AQP = \angle BQC \dots ①</math>                  2点 B, C が、直線 AP について同じ側にあり、  <math>\angle ABP = \angle ACP</math> だから、                  円周角の定理の逆より、                  4点 A, B, C, P は同じ円周上にある。  <math>\widehat{AB}</math> に対する円周角は等しいから、  <math>\angle APB = \angle BCA</math>                  すなわち、  <math>\angle APQ = \angle BCQ \dots ②</math>                  ①, ②より、2組の角がそれぞれ等しいから、  <math>\triangle APQ \sim \triangle BCQ</math></p>		
[問3]	$\sqrt{5}$ $\text{cm}^2$	問3 <b>6</b>

<b>4</b>		
[問1]	$\frac{2\sqrt{7}}{3}$ cm	問1 <b>6</b>
[問2] 解答例	【途中の式や計算など】	問2 <b>8</b>
<p>四角すい A-EPRQ は、2つの 三角すい P-AER と Q-AER に 分けることができる。                  それぞれ底面は△AER で共通、                  BD // PQ より、PQ ⊥ △AER であるから、                  2つの三角すいの底面を △AER としたときの 高さの和は PQ である。                  三平方の定理より、  <math>PQ = BD = \sqrt{6^2 + 6^2} = 6\sqrt{2}</math> ,  <math>AC = \sqrt{6^2 + 6^2} = 6\sqrt{2}</math>                  △AER の面積は、  <math>\frac{1}{2} \times AE \times AC = \frac{1}{2} \times 6 \times 6\sqrt{2} = 18\sqrt{2}</math>                  よって、求める体積は、  <math>\frac{1}{3} \times \triangle AER \times PQ = \frac{1}{3} \times 18\sqrt{2} \times 6\sqrt{2}</math>  <math>= 72 \text{ (cm}^3\text{)}</math></p>		
(答え) <span style="font-size: 1.5em; margin: 0 20px;"><b>72</b></span> $\text{cm}^3$		
[問3]	$\frac{18\sqrt{3}}{7}$ cm	問3 <b>6</b>
受 検 番 号		合計得点

# 英 語 正 答 表

	[問題A]	<対話文1>	<対話文2>	<対話文3>	4	4	4
1		<Question 1>			4		
	[問題B]	<Question 2>			4		
2	[問1]	イ			4		
	[問2]	ウ			4		
	[問3]	ア			4		
	[問4]	180			4		
	[問5]	T-shirts and caps			4		
	[問6]	カ			4		
3	[問1]	イ			4		
	[問2]	ア			4		
	[問3]	エ			4		
	[問4]	1900			4		
	[問5]	(ウ)			4		
	[問6]	イ			4		
4	[問1]	エ			4		
	[問2]	オ			4		
	[問3]	ウ			4		
	[問4]	Thank you			4		
	[問5]	September			4		
	[問6]	イ			4		
	[問7]	(正答例) I like the beautiful bag very much and use it every day. I feel excited to know that you will go to a music college. College life will be too busy, so it is very important to read many books and watch many movies now. (45語)				8	

受 検 番 号

得 点